

# 春望

杜甫

46才  
757年

長安

近景 国破山河在

↓ 対比 (コントラスト)

構図の巧みさ

立体的

遠景 城春草木深

↓ 無人

感 時花 濺 淚

対句 || 対比

感... 戈でショックを与え口をどじさせる。  
↓ 強打撃や刺殺を与える。

恨 別鳥 驚 心

対句 || 因果

濺... 小さなしぶきをふりかける

烽火 連 三月

対句 || 因果

恨... 目ナヒ 目のふちに入れ墨をしてソフまでも忘れ  
↓ 根に持つこと。

家書 抵 万金

対句 || 因果

驚... はっと緊張して 全身を緊張させる。

白頭 搔 更短

対句 || 因果

抵... 間隙なく届てぬきしならぬこと。

語法 渾欲不勝 替

たへる... がんばる もらいたえる  
↑ 「替」の象徴するもの (例) バットを置く  
ユフォームを脱ぐ

「結末」  
「重要！」

▽ 交錯句法

◎ ひっくりかため

(副) 未来の意志・状態... 今にもくしそうだ  
すべて ぎんたく せんぶ  
↓ 今までのあれやこれやをひっくりかため  
未来はこうけりそうだよ。